

令和4年度中堅企業支援セミナー開催のご案内

共催：公益財団法人広島市産業振興センター

下記の通り、一般社団法人軽金属学会中国四国支部 令和4年度中堅企業支援セミナーを開催致します。地球温暖化の対応が緊急の課題となっており、本セミナーでは、輸送機器分野での軽量化を目的とした異材接合によるマルチマテリアルに関する話題を取り上げます。軽金属学会会員に限らず、異業種分野の皆様の参加も歓迎致します。多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

一般社団法人軽金属学会中国四国支部
支部長 日野 実

日 時：令和4年12月1日（木）13：00～15：50

場 所：広島市工業技術センター（広島市中区千田町3丁目-8-24）<https://www.itc.city.hiroshima.jp/>

*コロナウィルス感染症の状況次第ではWEB開催とします。

プログラム

13：00～13：05 開会の挨拶 支部長 日野 実

13：05～13：55 講演①「自動車車体のマルチマテリアル化とそれに伴う接合技術動向」

日産自動車（株）樽井 大志 氏

SDGs, 特にカーボンニュートラルの達成に向け、多くの自動車メーカーは主要方策としてEV化を挙げており、それに伴い軽量化ニーズの優先度が高まっている。車体においては今後も加速する可能性のあるマルチマテリアル化の動向ならびにマルチマテリアル化が接合技術に与える影響について解説する。

13：55～14：45 講演②「軽金属-プラスチック異材接合を実現する表面処理技術」

広島工業大学 日野 実 氏

マルチマテリアル化を目的とした接着による軽金属-プラスチック異材接合について、アルミニウム合金への2ステップ陽極酸化処理やマグネシウム合金へのリン酸塩陽極酸化処理などの接着性を向上させる表面処理技術中心に紹介する。

14：45～15：00 休 憩

15：00～15：50 講演③「摩擦攪拌点接合を用いた異材接合技術」

広島大学 杉本 幸弘 氏（元マツダ(株)技術研究所）

マルチマテリアル車体の実現には材料の高性能化と低コスト化を両立するための研究開発と異種材料からなる複数の部材を組み付けるための接合技術が不可欠である。本稿では、車体材料としての各種構造材料のポテンシャルを俯瞰するとともに、摩擦攪拌点接合を用いた異材接合技術の概要を紹介する。

【申込み・お問合せ】

（一社）軽金属学会 中国四国支部 事務局

〒731-5193 広島市佐伯区三宅2-1-1 広島工業大学 工学部 機械システム工学科内

Tel&Fax：082-921-4454（日野 実） E-mail：hino@me.it-hiroshima.ac.jp

申込締切：11月25日(金)